

# Pair Letter

ペアレター

眼科 当院の白内障治療を紹介



松戸市立総合医療センター  
附属看護専門学校

連携登録医紹介  
丹羽眼科  
やばしら眼科

中央放射線科  
MRI室の皆さん

## 外来診療一覧 (R3.10.1現在)

詳細はホームページの各診療科の案内をご覧ください

発行元：松戸市立総合医療センター 編集部

	診療科名	外来表(一般外来及び予約専門外来)	備考	
内科系	内科	腎臓外科	一般外来	火・木曜日は休診
		糖尿病・代謝・内分泌	一般外来	
		リウマチ・アレルギー	一般外来	
	循環器内科	一般外来／ペースメーカー外来		
	呼吸器内科	一般外来		
	消化器内科	一般外来		
	脳神経内科 (予約制)	一般外来		
	血液内科	一般外来		
	緩和ケア科 (予約制)	診察は外来主治医と相談		
	総合診療科	一般外来		
	皮膚科 (完全紹介予約制)	一般外来		
	化学療法内科 (予約制)	診察は外来主治医と相談		
	外科系	外科・消化器外科・乳腺外科	一般外来	
		呼吸器外科	一般外来	火・金曜日休診
心血管外科 (予約制)		一般外来		
脳神経外科		一般外来		
整形外科 (完全紹介予約制)		一般外来／小児整形／成人股・膝・肩・肘関節・手／側弯症／リウマチ		
形成外科 (予約制)		一般外来	水曜日休診	
眼科 (完全紹介予約制)		一般外来	火曜日休診・木曜日午後休診	
耳鼻いんこう科 (完全紹介予約制)		一般外来		
泌尿器科		一般外来		
産婦人科 (完全紹介予約制)		一般外来／妊婦健診／不妊外来		
歯科口腔外科 (完全紹介予約制)		一般外来	月曜日手術日より初診のみ	
小児	小児科	一般外来／小児神経／腎臓／アレルギー／呼吸器／血液／循環器／感染／内分泌		
	小児外科 (月曜午後予約再来のみ)	一般外来	月曜日午前休診・水・金曜日休診	
	小児脳神経外科	一般外来	月・水・木曜日休診	
	小児心血管外科	一般外来		
	新生児科 (予約制)	一般外来／シナジス外来	月曜日午後・火曜日午後休診	
その他	放射線治療科	一般外来	水曜日休診(木曜日再来のみ)	
	救急科(再来) (予約制)	再来患者 11:00～12:00		
	精神科	現在休診中		
特別外来	女性特別外来 (予約制)	一般外来	月曜日以外は休診	
	禁煙外来	総合診療科外来へ		
	セカンドオピニオン外来 (予約制)	一般外来		
	母乳外来 (予約制)	産婦人科外来へ		
	ストーマ外来 (予約制)	人工肛門／人工膀胱(外科・泌尿器科外来または外来主治医と相談)		

## 松戸市立総合医療センター Matsudo City General Hospital

〒270-2296 千葉県松戸市千駄堀993番地の1  
TEL 047-712-2511(代) FAX 047-712-2512(代)

【診療】 月曜日～金曜日(土・日曜日、祝日、年末年始は休診)  
【受付時間】 初診：午前8時30分～午前11時  
再診：午前8時～午前11時

【完全紹介予約制】は、地域の医療機関からの紹介状と事前の受診予約が必要です。

【予約制】は、事前の受診予約が必要です。(6ページを参照)



総合医療センター  
QRコード

交通アクセス：有料駐車場有(513台) 松戸駅・北松戸駅から新京成バス  
馬橋駅・北松戸駅からゆめいるバス、新京成八柱駅からシャトルバス



# 白内障治療

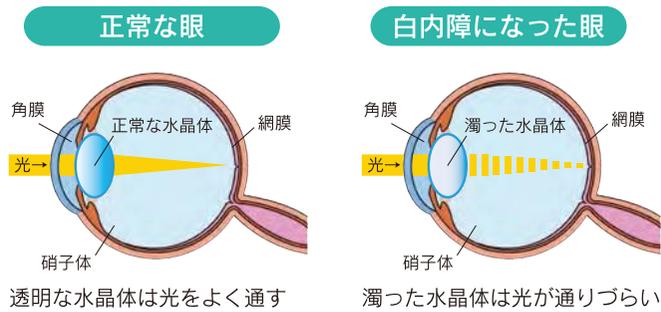
あれ？最近、物がかすんで見える？

白内障ってなに？ 症状は？



眼科部長 **たわだ あやこ** 彩子  
2001年千葉大学医学部卒業後、同大学眼科学教室入局。旧松戸市立病院、千葉大学医学部附属病院を経て2021年4月より現職。資格：博士(医学)、日本眼科学会専門医、臨床研修指導医養成講習会修了

最近、以前と比べて物の見え方に変化はありませんか？白内障の初期段階ではほとんど自覚症状がなく進行するにつれて症状が現われてきます。当院では持病をお持ちの患者さんも他の診療科と連携しながら治療を行うことができます。今回は、当院の白内障治療についてご紹介します。



私たちの目は、「水晶体」というレンズが外からの光を集めて、厚みを変えることで近くや遠くの物にピントを合わせることが出来ます。その水晶体が年齢とともに白く濁ったり、曇ったりする状態を「白内障」と呼びます。  
通常の眼球は、透明な組織ですが、白く濁り、集めた光がうまく網膜に届かなくなると、視界全体がかすむ、視力の低下や光をまぶしく感じる、日中と夜間で見え方が違うなどの症状が現われます。

## 白内障の原因

加齢に伴い水晶体の内部が酸化・糖化することなどが原因で、ゆっくりと進行していきます。その他、アトピー性皮膚炎や糖尿病などの全身疾患や、他の眼の病気の合併症、先天要因などの原因により白内障を発症する場合があります。

## 白内障を放置すると

白内障が進行すると、メガネをかけていても見えなくなっていくます。人によっては、光しか分からない状態にまで進行することもあります。また、眼の形によっては白内障が進行すると、「閉塞隅角緑内障」を引き起こす可能性もあります。「緑内障発作」は、眼圧が高まって視野が狭くなり、失明につながる恐ろしい眼の病気です。そのためにも早期発見・治療が大切です。

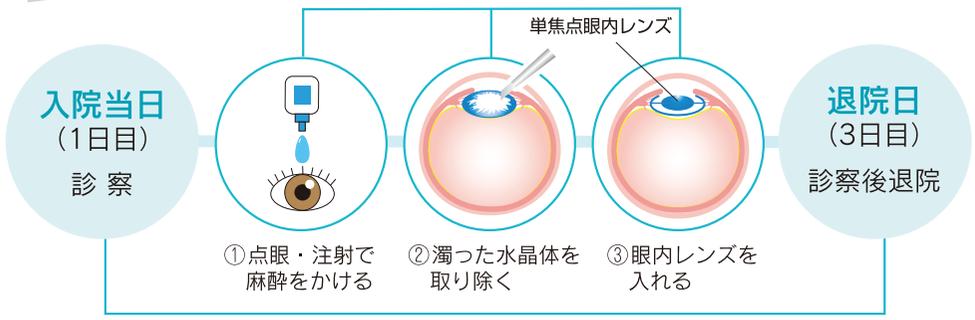
## 当院の治療方法

### 手術方法「超音波水晶体乳化吸引術」

濁った水晶体を超音波で粉碎して取り除き、人工水晶体である眼内レンズを挿入します。レンズの種類には、単焦点眼内レンズと多焦点眼内レンズの2種類あり、当院では単焦点眼内レンズ※を使用し手術を行います。多焦点眼内レンズをご希望の方は他院へ紹介させていただきます。

※単焦点眼内レンズとはピントを合わせた距離の範囲内でクリアな視界が得られます。

## 手術の流れ (当院は2泊3日)



## 入院治療でのメリット

術後に感染や眼圧上昇等をおこすことがあるため、翌日眼の状態をチェックする必要があります。これにより当院では、入院治療とし、翌朝診察をして問題がないことを確認してから退院となります。  
歩行困難な方や通院が大変な方、全身疾患のある方でも安心して治療を行うことができます。  
回復には、個人差がありますが、見やすくなるのに時間がかかる場合があります。目の状態が安定するまでは、安静と点眼が必要です。



人を  
尊ぶ心

魅力2

学費が安い

松戸市が設置している公立看護学校のため、教育に係る費用が安いのも魅力のひとつです。卒業までの3年間で約110万円の学費で学ぶことができます。

また、修学資金貸付制度による経済的支援があります。

※修学資金貸付制度についてはホームページを参照。

魅力1

高度医療を提供している病院での実践と実習

学校から約1.5kmの距離に松戸市立総合医療センターがあり、臨地実習の多くを、高度医療を提供する松戸市立総合医療センターで実践できるメリットがあります。

授業では、現場で活躍する医療従事者から直接指導を受け、専門的な知識・技術・態度を教授され、医療や看護に対する興味・関心がより一層高まります。



人を  
愛する心

魅力3

きめ細かい指導で育成

学習面以外にも学生の個人的な悩みや相談に対しても親身に接します。

時には厳しく指導しますが、学生を想う気持ちが温かい熱心な教員ばかりです。

また、月2回、カウンセラーの先生に来ていただき、教員以外にも気軽に相談できる体制を整えています。

病を  
癒す心

魅力4

高い国家試験合格率

2013年から、看護師国家試験の合格率はほぼ100%です。歴代の卒業生が頑張った成果です。(2017年のみ97.5%) (全国平均2021年 90.4%)

2020年合格率100%



魅力5

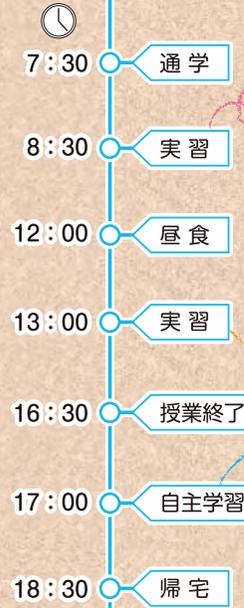
卒業後の活躍

多くの卒業生が松戸市立総合医療センターに勤務し、実習指導者や看護スタッフとして看護学生の実習を支えています。また、他の松戸市内の病院でも、卒業生が看護師として活躍しています。教育した私たち教員も大変嬉しく思っています。



“実習”

1日の授業スケジュール



在校生のメッセージ



3年生  
(現役生)

体の仕組みなど医療系に興味があり、もっと勉強したいと思い看護職を目指しました。現在、実習を行いながら2月の看護師国家試験に向けて学習を進めています。



2年生  
(男子学生)

交通事故で怪我をし、看護師と接したことがきっかけで看護職を目指しています。看護を学習していると、女性向きの仕事だと感じることもありますが、男性ならではの視点や出来ることを見出し、期待に応えられる看護師になりたいと日々励んでいます。



1年生  
(社会人経験者)

看護師のケアのおかげで安心した入院生活を送れた経験から、看護職を目指しました。看護学生としての自覚を持てるようになり、必要な知識・確かな技術を身につけるため、授業を大切に、演習練習を積み重ねています。

“教育カリキュラムが新しくなります”

令和4年4月1日より、10年ぶりに看護教育カリキュラムが変更されます。

社会ニーズや地域包括ケアに対応できるよう、これからの看護師は病院以外でも活動の場を拓ける努力をしなければなりません。

看護学校は、それらに対応できる教育を目指しています。

新カリキュラムに求められていること

- ①情報通信技術の活用及びコミュニケーション能力の育成
- ②臨床判断能力の育成
- ③多職種と連携・協力できる能力の育成
- ④地域で多様な場所で看護師として働く能力の育成

総合医療センターの  
**連携登録医をご紹介します**

「かかりつけ医」として患者さんを支え、地域医療に貢献する診療所やクリニック。  
今回は、当センターの連携医の中から「丹羽眼科」と「やばしら眼科」をご紹介します。

私が眼科医を志した理由は、父が眼科医であったこと、眼科の治療は点眼及び内服ばかりでなく、興味があった手術治療も必要とするからでした。

当時の順天堂医院眼科の中間章教授より、旧松戸市立病院の眼科開設を命ぜられ、昭和43年11月に就任し、約12年間勤務しました。在任中、最も心に残ったことは、「未熟児網膜症」の診断と治療でした。当時、発病因子が正確に解らず、眼科学会で問題になっていた時期でした。未熟児センターが新設され近隣の病院から多数のベビーが集まり、毎日未熟児の



医療法人社団 康順会  
**丹羽眼科**

所在地：松戸市新松戸4-143-3  
電話：047-345-8383  
診療科：眼科

時間	月	火	水	木	金	土	日	休
8:30~11:30	休	○	○	○	○	○	休	休
14:00~17:00	※	休	○	○	○	休	休	休

※特殊外来のみ

診察と、網膜症の光凝固手術を行う。その成績を日本眼科学会で症例発表をすることができました。

昭和55年5月から、新松戸に有床診療所を開設し、白内障及び緑内障の手術を入院で行い、その後無床診療所に建て替え、日帰り手術を行っています。当院は白内障や緑内障の患者さんが多く、糖尿病網膜症や黄斑変性等の網膜疾患の光凝固手術や硝子体注射等も行っていきます。また、開業以来、小児の斜視弱視の検査及び訓練を予約制で行っており、手術を必要とする症例は、順天堂、小児眼科へ紹介しています。

「目」は、視力及び視野が最も大切で、小児では視力の発達、近視進行の問題、成人では、長い一生の間の失明防止が重要です。特に無症状で発病する「正常眼圧緑内障」は30、40年と経過が長く、進行すると視野が部分的に狭くなり、歩行や運転等の日常生活に支障をきたします。



院長 丹羽 康雄

私たちは、詳しい説明を心掛けるが、診察を行い、重症患者さんに対しては松戸市立総合医療センター等と連携をとり治療を行っています。

**Q: 医師を志したきっかけをお教えてください。**

A: 両親が薬剤師で父が研究者だったので薬学部を志望していたのですが、身体の仕組みや病因を知りたく思い、医学部受験を高三の時に決めました。

12歳の時に眼病を患い、長く通院していましたので、大学に入学した時から眼科医を志望していました。



**やばしら眼科**

所在地：松戸市日暮2-8-37  
電話：047-703-7901  
診療科：眼科

時間	月	火	水	木	金	土	日	休
8:45~11:30	休	休	※	○	○	○	休	休
13:30~17:00	休	※	○	○	○	休	休	休

※往診のみ

**Q: 患者さんの疾患などの傾向はありますか。**

A: コロナ禍の自粛生活で、成人ではドライアイ、眼精疲労が、小児では近視が増え低年齢化がみられます。

**Q: 力を入れている治療や疾患で心がけていることは。**

A: 当院では開院当初から子どもが発達を助ける弱視治療に力を入れています。

また、眼は全身の一部ですので、患者様一人一人の背景を考えながら治療を行い、視機能の改善するためのアドバイスをしています。

**Q: 患者さんへ一言メッセージをお願いします。**

A: 人生100年時代になり、視機能を維持するためにはどうすれば良いかを日々考えながら診療しております。

全身疾患の眼合併症や入院での白内障手術などは医療センターと連携し治療にあたっています。眼疾患の重症度に応じて適切な治療を受けられるように努めておりますので、気になる症状がある方は是非ご相談ください。



院長 田中 律子

**外来を受診される方へ**

診療科により、紹介制や予約制を設けておりますので、受診の際は  
お電話または診療科のホームページをご覧ください。



初めて来院される方（初診）※1		2回目以降の来院の方（再診）	
紹介状をお持ちの方	紹介状のない方	予約のある方	予約のない方
8:30から11:00まで (予約のある方は予約時刻の15分前までに)	8:30から11:00まで	8:00から予約時刻まで	8:00から11:00まで
お電話でご予約いただけます TEL: 047-712-0685 受付時間 8:30~17:00 (土日祝、年末年始を除く) ※2	初診時選定療養費として 5,000円+消費税を負担して いただくことがあります ※3	毎月初回の来院時には、 再診で予約のある方も保険証を 1階2番窓口にご提示ください	再診時選定療養費として 2,500円+消費税を負担して いただくことがあります ※3
1階1番受付へお越しください		1階9番自動再来受付機で受付	1階1番受付へお越しください
診察券(お持ちの方)と紹介状、 保険証をご提示ください		診察券をご準備ください	診察券と保険証をご提示ください
受診科の外来受付へお越しください		受診科の外来受付へお越しください	
問診票にご記入の上、受付票と一緒にご提出ください		受診案内票に検査の指示がある方は検査を済ませ、外来受付へ 看護師から指示があった方は、問診票をご記入の上、ご提出ください	
診察 及び 検査	待合で、モニターに受付票の受付番号が表示されますので、お待ちください		
会計	1階会計前のモニターに会計番号が表示されたら、3番窓口または10番診療費支払機にてお支払ください ※クレジットカードをご利用いただけます。		

※1 以前当院を受診した方でも初診になる場合があります

・診療を受けていた病気が治癒した後、新たな病気について診療を受ける場合  
・予約日に受診せず、任意に診療を中止し、一定期間経過した場合

※2 初診の予約方法

・かかりつけ医から紹介状を受け取り、患者さんがお電話で予約をする方法  
(お手元に紹介状をご準備ください)  
・かかりつけ医からFAXで予約をする方法

※3 次の場合は選定療養費のご負担はありません

・救急車で当院に搬送された方  
・生活保護による医療扶助の対象となる方  
・特定疾患など各種公費負担制度受給対象の方  
・労働災害・公務災害で受診の方  
・今回受診する診療科は初めてだが、別の診療科に通院中の方

**中央放射線科 MRI室の皆さんを紹介**

私たちは、MRI室で、患者さんの病気を発見するお手伝いをしています。MRI検査は、強力な磁石でできた筒の中に入り、その磁石を利用して、身体の臓器や血管を撮影し、さまざまな病巣を発見するものです。

当院には2台のMRI装置があります。1台は、マグネット開口部が広いので、狭いところが苦手な方でも検査が受けやすくなっています。



また放射線による被曝もなく、小さなお子さんでも安心して検査が行える撮影室です。

お好きなCDを持参していただければ、音楽を聞きながら検査が受けられます！